

学校運営協議会 議事録

校名	大阪府立枚方支援学校
校長名	西村 誠三

開催日時	令和7年11月21日(金) 15:30～16:50
開催場所	府立枚方支援学校 2階 会議室
出席者(委員)	荒木会長、吉田委員、中岡委員、太田委員、中口委員
出席者(学校)	西村校長、太田准校長、豊島教頭、和田教頭、工藤事務長、植木首席、筒井首席、長濱首席、中川首席、松藤教諭
傍聴者	なし
協議資料	令和7年度 学校経営計画(進捗状況) 学校教育自己診断について
備考	

議題等(次第順)
<ul style="list-style-type: none"> <li>・校長挨拶</li> <li>・学校運営協議会実施要項について</li> <li>・令和7年度学校経営計画 進捗状況について</li> <li>・本日のまとめ</li> <li>・准校長挨拶</li> <li>・事務局より</li> </ul>

協議内容・承認事項等(意見の概要)
<p>【令和7年度学校経営計画 進捗状況について】 進捗状況について説明の後、各委員より質問やご意見をいただいた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・本校でもいじめへ繋がる可能性が心配されるようなSNSトラブルや友人トラブルが散見されるようになってきている。外部講師を招いての研修についても行っている。 →早期発見には同僚性が大切。先生同士の連携をこれからも大切にしてほしいとの意見があった。</li> <li>・人権の研修を計画的に行っている。人権への取り組みは今年度特に、本校が力をいれている。研修に加え、投書箱(心のポスト)の設置も始めた。 →それぞれの児童生徒の発達段階に応じて丁寧にフォローをしていく必要があるとのアドバイスをいただいた。</li> <li>・学校きょういくデーの実施報告。高等部は不登校の生徒の割合が高い傾向にある。</li> <li>・防災時の安否確認への回答率が低い。今後の課題である。 →いじめ、人権、防災、害獣対策など学校における危機管理は大変幅広い。「こういったとき本校だったらどうするか」を、各地方の様々な事象があった際に考える習慣をもっておくことも一つの方法かもしれないとの意見があった。</li> <li>・高等部は進路に関する取り組みにやはり力を入れている。進路先の開拓は常に本校の課題になる。 →就職できた数、進路先が決まった数にこだわらず、本人の希望や適正に合う進路指導についての取り組みが大切。「居場所」となるという観点も忘れず、本人の納得できる進路指導をしていく必要がある。長く続けられるように。地域によっては卒業後の選択肢も就職以外に増えてきている。等のご意見をいただいた。</li> <li>・働き方改革については、長時間労働が一人に偏らないように引き続き取り組みをとの意見があった。</li> </ul> <p>学校教育自己診断を経て、学校経営計画について再評価となる。</p> <p>【学校教育自己診断について】 ・今年度、実施時期を早め、発表会の機会を活用した。回収率45%であった。 →一体なんのアンケートか分かっていない方も多数いらっしゃる。伝え方の工夫も検討するとよいとのアドバイスをいただいた。</p>

次回の会議日程
---------

日時	令和7年2月17日(火)15:30~
会場	府立枚方支援学校 2階 会議室